

2015.10.17.  
saturday

## 安威川ダム周辺プランワークショップ③

# 空間をイメージしよう!



## 空間イメージを見ながら これからできる空間を考えました。

2015年10月17日(土)、安威川ダム建設事務所5階大会議室にて、第3回となるワークショップを開催しました。3回目のテーマは「空間をイメージしよう!」。これまでのワークショップで話し合ったダム周辺の利活用を反映させた、具体的な空間イメージ(空間のスケッチ)を使って、いままで想像できなかったこともより深く考えることができ、空間イメージを膨らませていきました。

## 空間イメージに描かれていることを知ろう

周辺整備検討専門委員会によってとりまとめられた、各空間イメージについて、専門委員会の忽那裕樹さんから説明がありました。上流部は川が流れていることから、水辺に近づき利用できる空間であることが説明されました。車作橋周辺エリアは、開けた土地があることから、スポーツやキャンプを楽しむのに適切なエリアであることが示されました。ダム湖周辺では湖面を利用したアクティビティや景観を楽しむこと、拠点施設をつくれることが話されました。

### プログラム

1. 開会のあいさつ
2. 前回のふりかえり
3. 空間イメージの解説
4. ワーク「不足しているヒト・モノ・コトを考える」
5. 発表
6. 閉会のあいさつ



## 空間イメージを評価しよう!

テーブルワークでは5つの班に分かれて、それぞれの空間イメージについて話し合いました。ワーク1では、空間イメージに書かれている絵から良いと思うことに対してコメントしていき、具体的な活用方法や関わってほしい人のイメージを深めていきました。ワーク2では、不足していることや修正したいと思うことを考えました。広大な空間があるからといって、できることを何でも詰め込まず、また来客者が本当に使いやすい空間づくりになっているのかということ話し合いました。



### 各テーブルごとのアイデア



#### [A班] 権内せせらぎ公園／溪流沿いの広場

上流部は、川や木々の自然に恵まれた静かな環境であるため、環境を維持できるようにキャンプやBBQはしない方がよいといった意見があげられました。水辺に近い、木々が多いということは危険も潜んでいます。子どもたちにとって危険がないような安全管理も必要であるかと思えます。



#### [B班] 車作代替農地下盛土上面／広場利用

広大な土地だけありテーマがはっきりと見えないので、「車作代替農地下盛土上面」はスポーツ・レクリエーションとして、「広場利用」は地域交流の拠点という位置づけにしてはどうかというアイデアがあがりました。キャンプやBBQ利用者に対して地元食材を販売することで、地域との連携・コミュニティがくれそうだと話し合われました。



#### [C班] 拠点施設からダムを望む／左岸から生保半島を望む

拠点施設があることから、安威川ダム周辺の生態系や防災についての情報を発信できる機能がある施設になると良いという意見があがりました。ダムの展望を活かすのであれば、緑一色の木を植えるのではなく、四季を楽しめる景観づくりをという意見もありました。



#### [D班] 水辺へのエントリー (湖面利用)

日常で触れることがないダム湖面を利用できるのは、安威川ダムならではの魅力ではないかということが話し合われました。湖面を有効に活用するために、水上や湖底アートをしてはどうかというアイデアや、せっかく湖面に近づけるのであれば、遠浅にすることでより親水性のある場所にするのではないかといい意見があがりました。



#### [E班] せせらぎ広場の水路と背景にダム堤体／遊歩道の展望スポット

「せせらぎ広場の水路と背景にダム堤体」にある水路の位置は、この場所で遊びまわることが想定するともう少し端にある方が利用しやすいのではないかといい意見があげられました。また、遊歩道はハイキング道とのネットワークを考え、ダム周辺を巡れるようにすると良いといったアイデアもあがりました。

### 第3回ワークショップについてのアンケート結果

満足度はいかがでしたか?	イメージする話はできましたか?	感想をお聞かせください。
<p>■ 満 足 : 58%            ■ や や 満 足 : 38%            ■ ど ち ら と も い え ない : 0%            ■ や や 不 満 足 : 4%            ■ 不 満 足 : 0%</p>	<p>■ で き た : 50%            ■ や や でき た : 42%            ■ ど ち ら と も い え ない : 8%            ■ や や でき な っ た : 0%            ■ でき な っ た : 0%</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 色々な意見が聞け、おもしろかった。多方面からの視点もあり、私自信勉強になった。</li> <li>• ダムの完成までに何度か足を運べたらいいなと思っており、完成がとても楽しみになりました。</li> <li>• 多くの意見を全て反映するのに現実的には難しいと思われます。予算、施工者側の思い、安全、運営面等を配慮した現実的かつ魅力的なダムになればと思います。</li> </ul>